



玉一っ子通信



～失敗やトラブルを学びに変える教育～

<☆ともだち大好き！☆学ぶの大好き！☆じぶん大好き！>

長い夏休みがもうすぐです。

先日は授業参観ありがとうございました。

久々の参観だったので、子どもたちはもちろん担任も少し緊張していたようですが、その後の懇談会も含めて、様々な話題を共有することができ充実した一日となりました。参観の途中に1年生の保護者の方に声をかけると「安心しました。ちゃんと座って授業しているので・・・。」と小声で答えてくださいました。わずか20分の参観でしたが、やはり大切な取組の一つだと改めて感じました。

懇談会では、1学期の学習の様子や夏休みの注意点などが話し合われましたが、その他に学校側から、先日のアンケートに関連したSNSやスマホ、LINE等について話題を提供させていただきました。

ここ数年、本校で力を入れて改善を図ってきたことの一つに「習慣化」があります。「早寝・早起き・朝ご飯」に代表される、一日のリズムです。これらは、玉一が目指す「夢を叶える学力・体力・心」を育てる礎となるものです。しっかり睡眠をとる。自分で起きて、歩いて学校やバス停に向かう。簡単そうですが、これがなかなか徹底できません。朝からあくびを連発したり、給食をきちんととれなかったりする子どもたちの、学力や体力を向上させるのはなかなか難しいという現実があります。

生活のリズム（習慣化）を崩してしまう原因の一つとして、スマホやタブレットでのSNSやオンラインゲームの利用があります。アンケート結果から次のような傾向が認められました。

- ① 学年の隔てなく、SNSやオンラインゲームにほとんどが関わっている。(中：97%)
- ② 学年が上がるにつれ、それらに費やす時間は増えている。(高：平日で平均2.5時間)
- ③ 学年が上がるほど、使用の際のルールを決めない家庭が増える。(高：33%)
- ④ トラブルは3年生から徐々に増えてる。(悪口、仲間はずれなど)

※ 「ネットが癖になった。」「第三者と知り合った。」等のトラブルもありました。

玉一ではこれまで、「スマホは児童には必要のないもの。」「不特定多数とのオンラインゲームは禁止」として指導してきました。それは、これらの使用は、日常の正しい生活習慣を蝕む原因となるからです。残念ながら、ネットやオンラインゲームが原因でのトラブルも昨年から今年に掛けて発生し、担任が児童の聞き取りや各家庭との連絡を密にして解決してきました。一度与えてしまったものを取り上げることは容易ではありません。しかし、話し合う場を持ち、時間を限定したり、使用方法を工夫したりすることはできます。子どもの今しかできない経験や体験は何よりも大切です。そして、それらは友達とLINEでやり取りすることでもなく、オンラインゲームでチャットに書き込むことでもないと考えます。(裏面参照：アンケート結果)

夏休みがいよいよ始まります。是非、長期の休みにしか体験や経験できないことにチャレンジさせてほしいと思います。そのため、課題はできるだけ少なくしましたので、工作・絵画・自由研究・球技大会の練習・プールその他・・・等々、この夏の取り組みが必ず子どもたちの未来につながります。

<玉一っ子は「歩きます」「食べます」「ルールを守ります」>



<1年生、初めての授業参観>